

会員と千葉県連盟をつなぐ

# ちばニュース

2012年3月



## 千葉県勤労者山岳連盟

Chiba Workers Alpin Federation

---

2012年 3月3日発行 通巻227号(毎月1回発行)

総力を結集して

800名の千葉県連盟をつくろう

## 3月号 目次

2月号目次		2
全国連盟第30回報告	鶴田副理事長	3
全国連盟総会に参加して	桑原ハイキング委員長	4
房総の山紹介	神田 武治	5
花博士の花便り	中原 喜代治	6
第15回ウィークデイ案内	ハイキング委員会	7
沢人の会からのお知らせ	沢人の会	8
NPO法人「ちば労山ゆう」 入会案内		9
県連たより		10
3・4月予定表		11

### 表紙説明

1月16日、久しぶりに雪山テント泊で西穂岳に行った。殆どの人は小屋泊で、テント泊は我々以外では1張である。天気めぐまれて、大いに雪山の楽しさを満喫出来た。雲海に浮かぶ北アルプスの山々が絶好の被写体であった。

左奥の山は焼岳で、登山者の左に見える標識のある小さなピークが通称丸山と言われている。

焼岳と西穂山荘の間のコルを、滝雲が上高地に向かって勢いよく落ちて行く。これから夕焼けに染まる黄昏時、まさに至福の時です。

写真提供 西岡 康広氏(ちば山の会)

## 日本勤労者山岳連盟 第30回総会 出席報告

### 【日時、場所】

2012年2月18日（土）～19日（日）、東京晴海グランドホテル

### 【議事】

- I. 西本会長挨拶
- II. 来賓挨拶
- III. 議長団、書記選出
- IV. 資格審査 定員 85 名 出席 69 名 委任状 10 通 成立
- V. 議案説明および討議
  - 1、1号議案 第29期下期活動総括と第30期上期（2012年度）活動方針  
 労山の会員数は2011年11月末調査では666団体、20,423名で前年に比べ13名減。  
 労山会員数は2001年23,799人をピークに8年連続減少し続けたが、2010年微増、  
 2011年微減となった。その他略。
  - 2、3号議案 保険業法「再改定法」施行に対しての労山遭対基金の対応について  
 ・当面「認可特定保険業」への申請は行わない  
 ・当面「新特別基金」の継続を行う
  - 3、4号議案 第29期下期の一般会計、特別会計、機関紙会計および新特別基金  
 会計の報告と監査報告（略）
  - 4、5号議案 第30期上期の一般会計、特別会計、機関紙会計および新特別基金  
 会計の提案（略）
  - 5、2号議案「個人会員制度」の導入と組織強化の具体的提案(今総会の最重点議案)
    - (1)従来提案からの修正点
      - ①移行期間5年を削除。準備の出来た地方連盟から導入
      - ②地方連盟は当面実証区制度としてスタート
      - ③山行管理制度のイメージアップ
    - (2) 議論  
 相も変わらず入口に立ち帰って反対するいくつかの地方連盟があり議論は完全に  
 平行線をたどった。それでも、山行管理はかなりイメージアップが図られたようだ。
- VI、まとめ
  - 1.個人会員制度  
 今総会で採決すべきか否かの採決を行い採決すべきとなった。  
 続いて採決を行い 保留9 反対19 賛成39で採決された。
  - 2.その他議案も、すべて採決された。
- VII、新役員選出 千葉県連広木会長が全国連盟副理事長・岡田賢一教遭委員長が全国理事  
 に選出された。  
 【千葉県連出席評議員】吉田理事長、桑原理事、鶴田副理事長 文責 鶴田副理事長

## 全国連盟総会に参加して

ハイキング委員長 桑原年一  
(松戸山の会)

全国連盟の総会にはじめて参加しました。

話には聞いていましたが、総会も全国ともなるとこんなにも意見の出るのかと、私には初めての経験でした。

驚きと云うより地方の方々は良く資料を見て、勉強して、意見要点をつかんで来ている面々だなと見受けました。

特に第2号原案の「個人会員制度」導入の提案の件になったら、丁丁発止と意見が飛び交い、聞かなくても良い様なことまで発言があり、それに時間が掛り過ぎた様に思いました。多分この件については賛否両論で、まだ先が長いように感じました。

何年も前からの懸案なのに、今更とは思いましたが地方と中央との考えがこれ程まで違っているのかとつくづく思いました。

この事以外に関しても役員理事さんの大変な苦勞がうかがえました。よほど伝達を良くしないと決まる事も出来ない様な事なのかと思いました。

でも、意見の出す人は決まっているようです、ハイキング委員会の時も遭対基金の会の時も同じメンバーの様でした。

決議の時も普通なら拍手で決まるものも、全項目を挙手で決める羽目になり、時間ぎりぎりまで掛ってしまい、ようやくの散会にこぎつけてやれやれと思った次第でした。

### 全国連盟総会について

全国連盟総会は、2年に一回招集されます。間に評議会が開催されます。総会と評議会の大きな違いはないと思います。役員を選出は総会で行います。千葉県連盟は、総会代議員3名、評議員1名です。

千葉県連盟選出の、全国理事は3名です。現在は2名しか選出していません。ぜひ、もう1名の選出をお願いします。全国の活動を支えると同時に、県連盟と全国連盟のパイプを太くする事は、県連盟の活動にとって大きな力になります。

千葉県連盟も、今年度の総会に、総会を2年に一回とする提案をします。間に評議会などは行いません。その間は、各会から選出された理事と役員で構成される「理事会」で活動を実行します。

総会が2年に一回となっても、実質的な活動は変わりません。会計年度は1年です。総会準備、経費などは少なくなります。

総会で決定された、活動方針を推進し目標を達成して行きたいと思います。今後ともご協力をお願いします。

千葉県連盟 会長 広木 国昭

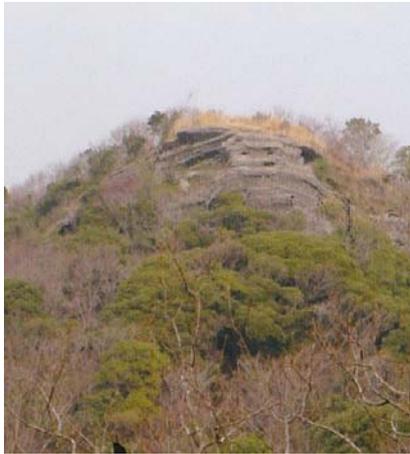
## 上総湊 相川周辺の山 鉄杖山～風早山～トビ岩山

君津ケルン山の会 神田 武治

常緑樹が圧倒的に多い房総では、所々ということになるが、枯れ葉もすっかり落ちて、木の間から東京湾の青い海面が見えたり、真っ白になった富士山がのぞいたり、ときには小鳥の姿を追ったりと楽しい低山歩きの季節となった。

そこで藪をかき分けて歩くために、あまり知られていないが、楽しいコースを紹介したい。

上総湊駅前から、R127を館山方向へ向かい、二つ目の信号を左折して右側の家が途切れたところから橋を渡り、館山道の下をくぐって行くと、相川という所で右に白狐へ通じる道路が分枝している。その分枝を少し行った左側に、富津市消防団の機庫がある。車の場合はこの広場の隅の方に、駐車させてもらえばよいだろう。



ここがスタート&ゴールになる。この広場の北、高野集落の背後に大きい山が192mの「鉄杖山」である。

ここから左回りに162mのピークからトンネルの上を通って、192、9mの三角点峰「風早山」にいたる。

さらに今度は東、崖のマークへ行き東端の一番高い所が190mの「トビ岩」である。

帰りは風早山から北へ下って行く。まずスタートは白狐側へ少し行って、右の高野集落へ少し下ってから集落の裾を左上して、獣よけの電気柵を通してもらい、木を階段状に並べた急登の後ピークに「火守神社」がある鉄杖山である。ここから先は道がない。地図を広げて、これから先歩く所に点線を引いて辿るしかない

ここからが藪や崖、アップダウン等房総らしい雰囲気となる。一人で歩くもよし、仲間とトビ岩山あたりで熱い鍋を囲むもよし。ゆっくりのんびり楽しめる。この崖の上は360度の展望が素晴らしい。見えるのは山だけだが、はっと息をのむ程の展望である。ただすぐ横は切れ落ちているので風の強い時は気をつけなければ危ない。

風早山との鞍部南側の崖に磨崖仏がある。風化がだいぶ進んでいる。またトビ岩山には別に梨沢公民館から228mの三角点「物見塚山」を通っても行ける。こちらも梨沢橋から白狐へ抜ける道以外の部分には道はない。

帰りは風早山から少し行ってから一気に下る。最後の垂直の部分にはロープがあるのでつかまって下りる。下りたら右へトラバースして尾根に出て少し下ってから、先ほどの崖の下へ行ってみると、崖に食い込んだお堂があり、中に馬に乗った石像がある。「将軍地蔵」である。下の道路からここまでは、お参りよしの綺麗な道があり15分位で下りられる。もとの尾根に戻って107mのピークうい超えて高压線の鉄塔に出れば綺麗な道がありゴール地点はすぐである。コースを探しながら歩くのは楽しいものだが、無理という向きには日程さえ合えばいつでもお供します。



## 花博士の花便り。

ふわくハイキングサークル 中原 紀代治

### 早春の花

今年は、寒いので予想通り花が咲きません。三月の千葉の山里では、シュンランやスハマソウ・セリバオウレンが、樹木の花では、アセビ・フサザクラ、キヨスミマメザクラ（フジザクラ）が咲き始め、その後は桜の季節です。



### スプリング・エフェメラル。

春のはかないものと言われる植物で、春に地上に現れて綺麗な花を咲かせて夏には、消えてしまう植物です。千葉で見られる花に、キンポウゲ科のイチ些ソウ・ニリンソウ・ユリ科のカタクリ・ムラサキケマン等があります。カタクリの群落は、泉自然公園や昭和の森に在ります。

千葉では、桜(ソメイヨシノ)より一週間前頃から咲き始めます。

### スハマソウ

#### (キンポウゲ科) スハマソウ属

スハマソウは、清和県民の森や清澄山系で早春に咲く花で雪割り草とも呼ばれます。盗掘により希少種になり白い花だけが目立ちます。日本海側では、ミスミソウが咲きますが、違いは葉の形です。丸い洲浜の形のスハマソウに対しミスミソウは葉の先が尖っています。花は自然交配した、ピンク薄青、薄紫などの変わり花が多く鉢植えの花が人気がありますが、毎年咲かせるのは難しい様です。手にとるな



“やはり野に置け蓮華草” 詩のように自生地で見ると一番きれいです。フルーツ村に自生地があります。ミスミソウは、新潟の角田山が有名です。

# 第 15 回 県連ウイークデー山行募集

主催 ハイキング委員会

山行日 2012 年 05 月 10 日 (木) 日帰り 小雨決行  
行き先 玉原高原 玉原湿原～尼ヶ禿山～ブナ平  
テーマ ブナと残雪と水芭蕉観賞及び地図読み  
集合場所と時刻 A車 JR千葉駅NTT前 6時30分集合出発  
B車 鎌ヶ谷市役所 6:00＝我孫子駅北口 6:30＝  
新松戸駅 (流経大前) 7:00 分集合出発  
行程 中型バス (28 人) 2 台 (関越道・高坂 SA 合流)

12 日 千葉発＝松戸発＝関越道＝(高坂 SA)＝(赤城高原 SA)＝沼田 IC＝玉原スキー場～  
玉原自然環境センター駐車場 10:30 着 10:40 出発～玉原湿原～朝日の森ロッジ登山口 11:00  
/11:05～鉄塔 11:45/50～尼ヶ禿山△12:10/20～鉄塔 12:40/13:00～トンネル手前登山口  
13:30/35～時間によって①車道に戻る～駐車場 14:00 ②～玉原超～長沢 (三角点) 14:00/05  
～  
ブナ平分岐 14:30/35～駐車場 15:00 頃着 15:20 バス乗車＝16:20～17:20 望郷の湯入浴  
17:20 乗車＝ 松戸・千葉

●道路状況によりスケジュールや時刻等は変更となる場合があります。

1/25,000 地図 藤原湖  
募集人員 50 名 (千葉発 25 名・鎌ヶ谷発 25 名)  
費用 5,000 円 バス、(入浴代別)  
持ち物 山行に必要な装備: コンパス (雨具必須)  
申込み〆きり 4 月 25 日 (水) と定員になり次第  
尚、バス予約の為早めに申込みお願いします。

申込先 各会及び委員で纏めて早めに下記にお願いします。  
松戸山の会 桑原年一にメール又は電話: ファックスでお願いします。

T L E 047-342-1400 F A X 047-342-1400 携帯 090-1118-7960

## 沢登り経験技術交流集会

— 沢んちゅの集い —

千葉県勤労者山岳連盟

千葉県連盟における沢ネットワーク構築の方向性を確認すべく、去る2月2日に意見交換会を開催したところ、各会、各メンバーのネットワークに対する考え方、思いなどにかかなりの温度差があり、その温度差を少しでも縮めるべく、沢登り経験技術交流集会の実施が決まりました。焚火を囲みながら山や沢について語り、技術の交流を通して、また、実際に一緒に沢に登ることにより、会議の場ではなかなか見えてこなかったものが、山の中では自ずと現れ理解しあえるかと思えます。

参加対象者は、沢登り経験者とします。

- ・ 日程:4月14日(土)～15日(日)
- ・ 場所:丹沢・水無川流域
- ・ 内容:14日(土)10:00～15:00 モミノ沢出合の懸垂岩にて、搬出トレーニング
- ・ 沢において負傷した場合、現場にいるメンバーだけで、現場にある装備だけを使い、とりあえずは、事故者を安全な場所まで移動させることができる技術を習得する。
- ・ 15日(日)8:00～14:00 水無川流域の放射状遡行  
新茅ノ沢、戸沢右俣左俣、セドノ沢右俣左俣など
- ・ 交流集会場所:14日17時より倉見山荘横川原(焚火を囲みながら)

雨天の場合は倉見山荘内にて実施

倉見山荘—水無川にある非営業の山荘。戸川林道の「竜神の泉」より戸沢方面へ200mほど、行った先に山荘へ下りる道がある。林道よりさらに徒歩で300mほど、なだらかな道を下ると山荘に至る。

\* 現地集合を原則としますが、車がない方は渋沢駅までの送迎も予定していますので、一人での参加も歓迎します。

\* 参加費:500円(食事、アルコールは各会にて用意)

\* 申込・問い合わせ先:吉田哲治 [tetsu195715@aol.com](mailto:tetsu195715@aol.com) 090-1406-5008

(申込書は別途各会へ配信します)

# 入会案内

NPO 法人「ちば労山ゆう」

2011年3月11日に発生した東日本大震災は多くの災禍をもたらしました。今まで多くの方が暮らし、働き学び生活を営んでいた場が一瞬のうちに根こそぎ無くなってしまふ、一つの街が跡形も無くなってしまふ。多くの命と生活、家族の営み、津波はありとあらゆるものを奪い去っていきました。この大災害に対し、日本勤労者山岳連盟は心に寄添う支援をと、いち早く支援活動に立ち上がりました。その動きに呼応し、千葉県勤労者山岳連盟も気仙沼から石巻へと支援活動を続けてきました。1年を迎えてもなおその支援を継続していくべく、被災地・被災者に寄添う息の長い支援を行っていききたいという思いから NPO 法人「ちば労山ゆう」を立ち上げたところです。

これまでの千葉県連の支援活動に対する熱い想いを NPO 法人の活動にも向けていただき、これからも共に行動していきましょう！

## ■会員種別

正会員：この法人の目的に賛同する個人及び団体  
総会において議決権を有します

賛助会員：この法人の事業を援助する個人及び団体  
当法人の活動を財政面から支援します

## ■会費（年会費）

正会員： 3,000円

賛助会員： 1,000円

被災地へ災害支援に行かれる方は、ボランティア保険に加入してください。年間保険料（震災タイプ A 490円）は自己負担、加入の手続きは当法人にて行います。

\* 当法人の定款・事業計画等は「千葉県 NPO 情報ネット」よりご覧いただけます。

<http://www.chiba-npo.jp/index.html>

\* 認証はまもなく得る予定ですが、それまでは口座の開設ができませんので、現金でのご入金をお願いいたします。

.....

## 入会申込書

正会員		賛助会員		いずれかに○を付してください	
お名前			所属会		
ご住所	〒				
TEL			e-mail		

\* ご記入いただきました個人情報は、当法人の運営・管理のため使用いたします。それ以外の目的には使用いたしません。

\* 当法人内での連絡は電子メールを主体に行いますので、e-mail お持ちの方はご記入いただきますようお願いいたします。

# 県連たより

## 県連盟連絡先

- ◎ 千葉県勤労者山岳連盟事務所  
〒262-0033  
千葉市花見川区幕張本郷 1-29-18  
レジデンス幕張台 101 号室  
TEL・FAX： 043-306-1190  
Eメール：[rousanchiba@grape.plala.or.jp](mailto:rousanchiba@grape.plala.or.jp)  
JR総武線幕張本郷下車、海側 徒歩5分
- ◎ 千葉県連ホームページ  
<http://www.cwaf.jp>
- ◎ 「ちばニュース」原稿送付先  
[newstoukou@cwaf.jp](mailto:newstoukou@cwaf.jp)
- ◎ 事故一報送付先  
教遭委員長・岡田 賢一  
[ken-ichi@f4.dion.ne.jp](mailto:ken-ichi@f4.dion.ne.jp)  
Fax：043-271-4704  
事故一報は、全国連盟事務局にも必ず送付の事
- ◎ 連盟費振込み先  
郵便振替口座 00160-3-481509  
千葉県勤労者山岳連盟
- ◎ 東北関東大震災・支援金振込み先  
口座番号：ゆうちょ銀行  
00130-7-595190  
加入者名 佐藤 勝子  
〒272-0023  
市川市南八幡 1-25-16

### ★ またまたのお願いです。

事務局のお手伝いを願います。

事務所の片付け・資料の整理などを、空いた時間でお手伝い下さい。一人でもお友達と一緒にでも大歓迎です。

連絡は：広木まで・連絡先

## 県連盟よりのお願い

- ◎NPO法人「ちば労山ゆう」より4月より、正式にスタートします。大勢の入会をお願いします。NPO法人の、詳細は
  - ・「千葉県 NPO 情報ネット」でご覧になれます。
  - ・<http://www.chiba-npo.jp/index.html>
  - ・問合せ・ご意見は県連ホームページ「事務局への問合せ」まで。

### ☆☆☆ お願い・連絡 ☆☆☆

- ・3月4日、県連総会が終わりました。代議員・傍聴者の感想をお待ちしています。
- ・各会の総会報告もお願いします。ちばニュースへの投稿をお待ちしています。
- ・事務局の、整理整頓をします。県連のセンターとして、使用しやすくしたいと思います。リニューアルのお手伝いを募集します。下記アドレスに連絡を！！

- ◆新年度の、会役員・県連理事各委員会メンバーが変更になった会は、連絡をお願いします。県連ホームページ

「事務局への問合せ」まで  
または、下記アドレスまで

Eメール

[danphiro@zpost.plala.or.jp](mailto:danphiro@zpost.plala.or.jp)

## 県連活動予定表

3月		4月	
1	木	1	日
2	金	2	月
3	土	3	火 役員会
4	日 県連総会	4	水
5	月	5	木
6	火 役員会	6	金
7	水	7	土
8	木	8	日
9	金	9	月 女性委員会
10	土	10	火
11	日	11	水
12	月	12	木
13	火	13	金
14	水	14	土 沢ネット交流山行
15	木 理事会	15	日 //
16	金	16	月 救助隊例会
17	土 NPO支援活動	17	火
18	日 //	18	水
19	月 救助隊例会	19	木 理事会
20	火	20	金
21	水	21	土 NPO支援活動
22	木 拡大検討部会	22	日 //
23	金	23	月
24	土	24	火
25	日	25	水
26	月	26	木 拡大検討部会
27	火 NPO理事会	27	金
28	水	28	土
29	木	29	日
30	金	30	月
31	土		

**発行者** : 千葉県勤労者山岳連盟  
 〒261-0013 千葉市花見川区幕張本郷一29-18  
 レジデンス幕張台 101号  
**TEL・FAX** : 043-306-1190 (事務所には常駐していません)  
**Eメール** : rousanchiba@grape.plala.or.jp  
**発行責任者** : 吉田 哲治      **編集責任者** : 広木 国昭